

REQUEST # 7368860(1368951J)

体内水分量のセンシングデバイス、又は要素技術

提案提出期限: 2018年3月29日

コンタクト先:

緒方 清仁, PhD2@ninesigma.com

提案者にとっての機会

共同事業の実現、販路拡大、受託開発

期間

プロトタイプの前製: 1年以内

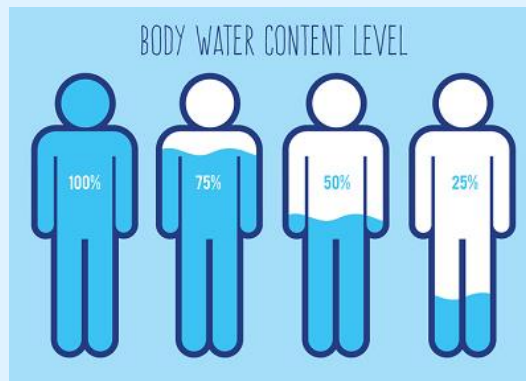
予算

提案の有望性に応じて相談

提案の意思を事前に送信する

提案を提出する

よくある質問



提案募集概要

ナインシグマ社は大手飲料メーカーを代理して、体内水分量を簡便かつ継続的に計測できるデバイスを開発するためのパートナーを求めている。事業レベルは不問です。アイデアレベルのものから、サービスインしているものまでを含みます。

求める要件

体内水分量を計測するためのデバイス、または要素技術を有している事。現段階で要件を満たしていなくても1年程度の追加開発により達成できる見込みである必要がある。

- 小型の設置型デバイスであり、一般家庭で使用可能であること（ウェアラブルであることは問わない）
- 非侵襲に水分量を計測できること
- 測定時間：30秒程度まで
- 定量値として水分量を提示できること
- 水分量に応じて、適切なタイミングで飲水を促せること
- 独自の検査・計測アルゴリズムや要素技術のみでも可

提案者にとっての機会

協業に進んだ際には、以下の可能性がある

- 依頼主の飲料水ビジネスとの組み合わせによる事業展開
- 依頼主の持つグローバルな販売チャンネルを活用したデバイスの普及の促進

背景

人間の体の大部分は水により構成されており、生命活動の維持に不可欠な成分である。そのため、体内成分量を把握し、適切なタイミングで飲水を行い、水分量を維持することは極めて重要である。

現時点では医療機器や大型の分析装置による計測が必要であり、消費者自身が日常生活において、手軽に把握することは難しい。

一方で、センサーや解析装置の高精度化、小型化、無線通信技術の高性能化により、簡便なセンシングを実現できる可能性が出てきている。

そこで、依頼主は、デバイス開発を共同で実現するパートナーを見出し、早期に事業化することを目的に今回の募集を行うこととした。

想定されるプロジェクトの進め方

提案者は添付の提案用テンプレートに沿って提案書を提出する。

依頼主は、はじめに書面による一次スクリーニングを行う。その後、有望な提案に対して追加質問や直接の議論を行い、最終選考に進む候補を選定する。選定後、依頼主は、サンプルテストなどを通して、技術の確認を行う。選考の過程で、必要に応じて提案者と依頼主は秘密保持契約（NDA）を締結し、さらなる情報開示や具体的な開発の進め方の議論を行う。

その後、提案者と必要な契約を提携し、技術の実証・追加開発を行い、技術の確立を目指す。具体的な協業体制については協議の上決定する。

提案書への記載が推奨される事項

提案書には下記の項目の記載をお願いいたします。

- 提案技術の概要（原理、独自性、等）
- 開発ステージ
- 現時点での性能
 - 技術の種類
 - 測定項目・精度
 - 実施例
- 現時点の課題と今後の開発プラン
- 提案技術の知的財産に関する方針
- 協業における希望
- 研究開発能力を示せる情報
(発表論文や特許等、これまでの実績)
- 組織概要

なお、提案提出には、以下の募集サイトの下部にある“**attachments**”にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください

(募集サイト: [REQ7368860\(1368951J\)](#))

提案するにあたって

提案書作成の際にご注意いただきたいこと

本提案募集に対するご提案は、全体で5ページ以内に収まるようお願いいたします（必要に応じて添付資料を追加することは可能です）。また、提案提出の際には、本募集要項にリンクされている提案用テンプレートをご利用ください。

なお、提案書には、機密情報を含まないようご注意ください。

ご提案をいただきました後、依頼主による選考を経て有望と判断された場合、必要に応じて依頼主との間で秘密保持誓約書を交わしたうえで、技術や協業条件についての詳細を議論いただくよう、お願いいたします。

提案の評価について

受領した提案に対する評価は、すべて依頼主が行います。評価後、有望な提案組織に対しては、依頼主との直接のやり取りに移行いただく旨弊社よりご連絡差し上げたうえで、原則、依頼主と直接、技術詳細および協業の詳細条件について折衝いただくこととなります。

提案内容は以下の評価基準に従い評価されます

- 提案する技術の概要、パフォーマンス
- 目標スペックを実現するための開発計画と実現の根拠
- 経済的実現可能性
- 提案計画の現実性（活動内容、期間、役割、成果）と費用見積り額
- 所有権の可能性（独占権、優先権など）
- 提案組織の実力と関連実績